

Stand UP!!!! NO. 63

2018年6月15日

発行責任者 佐久間 晃史

編集責任者 情 宣 部

私たちの努力の成果はこんなものか!!怒

妥結額 1.73カ月

(基準内賃金×1.65カ月+0.08カ月)

JR貨物労組は本日、2018年度夏季手当の最終交渉を行い「**基準内賃金×1.65カ月+0.08カ月**」で妥結しました。

私たちは要員不足の影響で年休を申し込んでも取得できない、職場環境が改善されないなど、様々な問題を抱えながらもこの会社で頑張っていこうと汗を流し、全員で鉄道貨物輸送を支えてきました。その成果が、2年連続の鉄道事業部門の黒字達成、過去最高益の計上である事を会社に訴え続けてきました。

昨年夏より0.13カ月上乗せすることが出来たのは青年部意思統一期間における各地での集会、レクで闘う仲間が結集し、最後まで声をあげ続けた全国の青年部員の成果であることは間違いありません。

誰の為の「過去最高益」なんだ!?

その一方、職場現実に対する認識が甘すぎる経営姿勢がはっきりしたことも事実です。交渉の中で会社経営陣は「これまでの努力に感謝する」と口にしながら、計画達成を理由に到底納得の出来ない回答に終始し、**私たちの努力に報いることはありませんでした**。この経営姿勢を断固として糾し、労働環境の向上を勝ち取る為に青年部が最先頭で声を挙げ行動しつづけよう!!

「社員は最も大切な財産」とは嘘なのか!?

この会社を全青年部員で変えていこう!!